片桐英数塾通信

全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL 24-1337
FAX 82-6185
天神教室
TEL 23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com

学び続けるしかない時代

慣れ親しんだ時代から新しい時代に切り替わるのか？

時間は同じように流れます。日々、同じように流れます。なので、あまり気にせずに生きている限り、それ程、毎日毎日が変わっているようには感じないのですが、ある程度時が流れてから振り返ってみると、「随分変わったんだなぁ」と感嘆します。時の流れとその変化を感じるというのは、そういう穏やかな感覚のものだったと思います。

しかし、最近の時の流れに対する変化というものは、これまでのそれとは大きく変わってきました。急激に、暴力的に……。変わること自体は良いのですが、あまりに何もかも、劇的に、本質的に変わっていく要素が増えてくると、どうして良いのか分からない、とさえ思えます。

例えば、二年前でさえ「ミサイル」という言葉がこんなに現実味を帯びて世間で話されることなどなかったと思います。いたとしても余程「ミサイル」に興味のある人であって、老若男女、みんなが日常生活の中で口にすることなどありませんでした。ですが、今はみんなが口にしています。これまで「ミサイル」なんて、縁の遠いものだったので、現実のものとして考えたことなどなかったのですが、その非現実的なものが突然、ひょっこりと現実世界に現れた。となると、どうしても「これまで」の現実を「これから」の現実へと思考を変える必要が出てきます。しかし、そんなに急に言われても……。

一番分かりやすいのが「ミサイル」だったので、「ミサイル」を書きましたが、その他にも急激に、劇的に、本質的に現実世界を変えてしかねないものが数多く現れています。例えば、「フィンテック」「仮想通貨」「電気自動車」「シェアリングエコノミー」「クラウドソーシング」などが個人的に気になるものです。それぞれについて、じっくり調べて書くと随分と面白い内容になりそうなのですが、時間的な都合もあり、それもできないので、もし興味があったら、自分で調べてみると良いと思います。

そういった急激、劇的、本質的な変化の最も大きな根源となるものはなんだろう？ そんなことを考えてみました。これは私の考えなのですが、インターネットが「ムーアの法則：半導体の集積率は一八か月で2倍になる」の予想通り、劇的な技術革新で一気に普及する中で、この世の中の構造が変わってしまったことに、様々な変化の根源があると思います。

インターネットが普及する前の一般的な構造というかシステムというか、そういったものについてちょっと乱暴なほどざっくりと書くと二つの形があると思います。一つは、例えば国であったり、地方公共団体であったり、学校であったり、企業であったり、学校であったり、内と外を区別する境界線のようなものがあり、その境界線の内側で、ピラミッドのような組織が形成され、その組織内部で様々な重要な情報を入手できるのはピラミッドの上の方だけで、情報を手に入れた上部が様々なことを決め、そして、意思決定したものを下へと送るというもの。またもう一つは、情報やモノ・コトの集まる中央から、情報、モノ・コトに疎遠な外へとそれらを送るというもの。これがザックリと考えるインターネット普及前の基本的な形だったと思います。要は、ピラミッドの下の方、円の外側には情報が集まりにくく、情報に疎い人たちは、上からや中央からの決定された、あるいは、決定に近い力を持った指導に従っていくしかなかったと思います。これらのメリットは、上部、中央は全体のコントロールがやりやすいことにあり、下部、周辺部は深く考えなくても上部、中央に従っていれば、特に問題なく、全体として事を進めることができることにあるのでは、と個人的に考えています。ふと昔読んだ本に書いてあった、論語の「民(たみ)は之(これ)に由(よ)らしむべし、之を知らしむべからず」というのを思い出しました。よく使われる意味は「人民は法律に従わせておけばよいもので、その意義や道理を理解させる必要はない」というものです。なるべく民は従わせるだけで理解させる必要はない、と昔の為政者は考えていたのかな？ひどいもんだ、とつい考えてしまいましたが、本当の意味はそうではなくて「為政者が定めた法律によって人民を従わせることはできるが、その法律の道理を理解させるのは難しいということ」のようです。余談でした。

しかし、インターネットが高度に普及してからは、ピラミッドの下部層、円の周辺部でも、上からや中央からの意思を待たなくても各々が情報を入手することが可能になり、入手した情報を活かして行動できるようになりました。そして、より便利で、より効率的で、より速く、より安く、環境にも良い方向へと、様々な境界線をまたぎ、時によっては境界線を破壊して、以前は下部、周辺部にいた情報に疎遠だった人たちが、各々自立し動き出したことに様々な変化の根源があると思います。

そして今後を予想すると、これまでの形は存在意義が薄くなり、ますますネットワーク状に繋がりあう個人のネットワークが大きくなると思います。個人とは書きましたが、何も人間だけでなく、モノもIoT(Internet of Things)で繋がり、お金も仮想通貨がより良いものになったらネットワーク上に IoM(Internet of Money)として張り付いてくると考えている人もいるようです。そうなると、様々なものは生まれては変化し、生まれては淘汰され、というサイクルがとても短い間隔で繰り返されるようになるのだと思います。

「人生一〇〇年時代」と言われる時代になっています。寿命が一〇〇年まで伸びるということは、それはとても幸せなことなのですが、その間、収入を得なければなりません。年金がもらえるかどうか、社会保障がどうなるのかに不安を感じる昨今において、一〇〇年という人生を考えると、寿命が延びたからと言って浮かれてばかりもいられません。それだけでも大変だというのに、様々なことの変化が速くなり、次から次へと新しいことを学び続けなければならない時代も同時にやってきています。

この先、どんな時代になるのでしょう？ 多くの人が知りたがっていると思いますし、一方で多くの人が「そんなことは分からない」と言っています。ただはっきり分かっているのは、「学び続けるしかない時代」だということです。大人だから学ばなくても良いなんて言ってられません。みんな学び続けなければならないと思います。

特に、小学生、中学生、高校生は、「学ぶ」ことの基本を学ぶべきだと思います。テスト勉強することも「学び」かもしれませんが、本当の「学び」は自分が自分から向かっていく姿勢があって初めて「学び」になります。

大変な時代です。一緒に「学び」続けましょう

第69回観一祭開催！

第3回全統高1・高2模試 11月11日（土）実施

申込締切日 10月31日(火) 受験料 3,700円

※試験会場はいずれも坂本教室となります。受験希望者は、別紙実施要項を確認の上、10月31日(火)までに受験料を添えて申込んでください。申込受付後、受験カードを渡します。締切後の変更・キャンセルはできません。

新中1準備講座受付スタート！

小6生の皆さん、お待たせしました！12月から小6生を対象に新中1準備講座が開講します。この講座では、中学校で習う内容を先取りするだけでなく将来伸びる為に必要となる土台作り、学習習慣づくりもサポート。わからなくてもすぐにあきらめないで、じっくり考えるタフな思考力を、楽しみながら身につけていきましょう。計算王決定戦、クイズ王決定戦へのエントリーもお待ちしております。

英語

英語の勉強はとりかかりが大事。「理解すること」とコツコツ「覚えること」が上達への近道です。楽しみながら覚えられるコツを伝授します。
先取り学習で早期に中1レベルの英語力を身につけられるよう指導していきます。

算数・数学

クイズやパズルなども利用して「考える」ことを楽しみながら学習していきます。中学数学においても重要な「割合」「速さ」「図形」に関する問題など、小学校で習っている算数を総復習！さらなる計算力の向上も目指しながら確かな力をつけていきます！中1で学習する単元の先取り学習も行います。

片桐英数塾からのお知らせ

天神教室・坂本教室の10月のお休みは、
10月1日(日)、8(日)、15日(日)、22日(日)、29(日)です。
休日は自習開放もしておりませんのでご注意ください。

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いします。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともにご近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

塾生の皆さんメール登録をお願いします。

HP ｱﾄﾞﾚｽ http://www.katagirijuku.com
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ katagirijuku@docomo.ne.jp

塾スタッフ募集中！

Copyright © 片桐英数塾. All Rights Reserved.